AMV-１６００ Remote 制御詳細

1.Protocol

RS-232C 準拠/RS-485（Half Duplex）準拠

Start Bit	1 固定
Stop Bit	1 固定
Data Bit	8 固定
Parity	Odd or Even or None 可変
Data Rate	2400～38400 bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2.Write command

マルチビューワ（AMV-1600）が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。
「ＭＥＮＵ+CR,LF」を返します。

2-1.Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「ＧＮ+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「Ｅ０+CR,LF」	Framing error
「Ｅ１+CR,LF」	Parity error
「Ｅ２+CR,LF」	Overrun error
「Ｅ３+CR,LF」	Command error
「ＭＥＮＵ+CR,LF」	Menu 状態
「ＬＯＣＫ+CR,LF」	Lock 状態
「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」	Alarm 状態

2-2.Command

2-2-1.アラーム関連

2-2-1-1.「ＡＤＯＦ+CR,LF」（Alarm Display Off）
アラーム状態時の「**ＡＬＡＲＭ**」という文字表示設定を**【ＯＦＦ】**にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-2.「ＡＤＯＮ+CR,LF」（Alarm Display On）
アラーム状態時の「**ＡＬＡＲＭ**」という文字表示設定を**【ＯＮ】**にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-3.「ＡＤＴｎｎｎ+CR,LF」（Alarm Duration Time nnn）
アラーム状態の保持時間を設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。
ｎｎｎは秒数で設定範囲は、**【００３】**～**【９９９】**秒です。

2-2-1-4.「ＡＭＥ+CR,LF」（Alarm Mode External）
アラームのモード設定を**【ＥＸＴ．】**にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-5.「ＡＭＩ+CR,LF」（Alarm Mode Internal）
アラームのモード設定を**【ＩＮＴ．】**にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-6.「ＡＰＢ+CR,LF」（Alarm Polarity Break）
アラーム入力の極性設定を**【ＢＲＥＡＫ】**にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-7.「ＡＰＭ+CR,LF」（Alarm Polarity Make）
アラーム入力の極性設定を**【ＭＡＫＥ】**します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-8.「ＡＲＯＦ+CR,LF」（Alarm Return Off）
アラーム リターンの設定を**【ＯＦＦ】**にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-9.「ＡＲＯＮ+CR,LF」（Alarm Return On）
アラーム リターンの設定を**【ＯＮ】**にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-2.ボーダーライン（分割画面時の境界線）設定

2-2-2-1.「ＢＬＢ+CR,LF」（Border Line Black）
分割画面の境界線設定を**【ＢＬＡＣＫ】**にします。

2-2-2-2.「ＢＬＧ+CR,LF」（Border Line Gray）
分割画面の境界線設定を**【ＧＲＡＹ】**にします。

2-2-2-3.「ＢＬＷ+CR,LF」（Border Line White）
分割画面の境界線設定を**【ＷＨＩＴＥ】**にします。

2-2-2-4.「ＢＬＯ+CR,LF」（Border Line Off）
分割画面の境界線設定を**【ＯＦＦ】**にします。

2-2-3.自動切換えモード

2-2-3-1.「ＣＡＳＭＭ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Mode Mix）
オートシーケンスのモード設定を**【ＭＩＸ】**にします。

2-2-3-2.「ＣＡＳＭＤ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Mode Division）
オートシーケンスのモード設定を**【ＤＩＶＩＳＩＯＮ】**にします。

2-2-3-3.「ＣＡＳＭＳ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Mode Single）
オートシーケンスのモード設定を**【ＳＩＮＧＬＥ】**にします。

2-2-4.自動切換え時間

2-2-4-1.「ＣＡＳＴＭｎｎｎｎ～ｎｎ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Time Mix ch.01～div.16）
オートシーケンスのミックス・スモードの画面切換え時間を一斉に設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は**【００】**～**【９９】**秒です。
ｎｎは、単画面 16+分割画面 9＝50bytes です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-2.「ＣＡＳＴＳ０１ｎｎ+CR,LF」～「ＣＡＳＴＳ１６ｎｎ+CR,LF」
（Camera Auto Sequence Time Single screen ch.01～ch.16）
単画面オートシーケンスの画面切換え時間を個別に設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は**【００】**～**【９９】**秒です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-3.「ＣＡＳＴＳｎｎｎｎ～ｎｎ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Time Single screen）
単画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は【００】～【９９】秒です。
ｎｎは、単画面 16＝32bytes です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-4.「ＣＡＳＴＤ４Ａｎｎ+CR,LF」～「ＣＡＳＴＤ１６ｎｎ+CR,LF」
（Camera Auto Sequence Time Division screen Div.4A～Div.16）
分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を個別に設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は【００】～【９９】秒です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-4-5.「ＣＡＳＴＤｎｎｎｎ～ｎｎ+CR,LF」（Camera Auto Sequence Time Division screen）
分割画面オートシーケンスの画面切換え時間を一斉に設定します。
ｎｎは時間で単位は秒です。　設定範囲は【００】～【９９】秒です。
ｎｎは、分割画面 9＝18bytes です。
【００】の場合は、そのチャンネルを表示せずスキップします。

2-2-5.コネクタ入力設定

2-2-5-1.「ＣＩＡ+CR,LF」（Connector In Alarm）
端子台入力の設定を【ＡＬＡＲＭ】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-5-2.「ＣＩＲ+CR,LF」（Connector In Remote）
端子台入力の設定を【ＲＥＭＯＴＥ】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6.タイトル関連

2-2-6-1.「ＣＴｃｃ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊+CR,LF」（Character Title ch.01～16 set）
ASCII コードのタイトル・キャラクタを各チャンネル個別に設定します。
タイトルの文字長さは 10 文字なので 10 文字未満の場合は、スペース文字を設定してください。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
＊は、タイトルで詳細は、最終ページの ASCII Code 表を参照してください。
対応文字については、カタカナ・英数字・記号の一部のみとなります。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6-2.「ＣＴＮｃｃ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊+CR,LF」（Character Title do Not memory ch.01～16 set）
ASCII コードのタイトル・キャラクタを各チャンネル個別に設定します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
タイトルの文字長さは 10 文字なので 10 文字未満の場合は、スペース文字を設定してください。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
＊は、タイトルで詳細は、最終ページの ASCII Code 表を参照してください。
対応文字については、カタカナ・英数字・記号の一部のみとなります。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-6-3.「ＣＪｃｃ＊＊＊＊＊＊＊＊＊．．．＊＊＊＊+CR,LF」（Character title JIS ch.01～16 set）
JIS コードのタイトル・キャラクタを各チャンネル個別に設定します。
タイトルの文字長さが 10 文字未満の場合スペース文字（0x2121）を挿入してください。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
＊＊＊＊は、1 文字 2Bytes コードを上位 4Bit と下位 4Bit に分け ASCII4Bytes になります。
例）0x2121 は、0x32,0x31,0x32,0x31 になります。

対応文字については JIS 第一水準,第二水準,拡張文字の一部になります。
＊は、10 文字×4Bytes＝40Bytes になります。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し設定しません。
※CJ コマンドで設定したタイトルは、AMV-1600 のメニューで編集できません。

2-2-6-4.「ＣＪＮｃｃ＊＊＊＊＊＊＊＊．．．＊＊＊＊+CR,LF」
（Character title JIS do Not memory ch.01～16 set）
JIS コードのタイトル・キャラクタを各チャンネル個別に設定します。
※書き換え回数保護の為, 設定を記憶しません。
タイトルの文字長さが 10 文字未満の場合スペース文字（0x2121）を挿入してください。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
＊＊＊＊は、1 文字 2Bytes コードを上位 4Bit と下位 4Bit に分け ASCII4Bytes になります。
例）0x2121 は、0x32,0x31,0x32,0x31 になります。
対応文字については JIS 第一水準,第二水準,拡張文字の一部になります。
＊は、10 文字×4Bytes＝40Bytes になります。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し設定しません。
※CJN コマンドで設定したタイトルは、AMV-1600 のメニューで編集できません。

2-2-6-5.「ＣＴＤＤＯＦ+CR,LF」（Character Title Display Division screen Off）
分割画面時のタイトル表示を【ＯＦＦ】に設定します。

2-2-6-6.「ＣＴＤＤＯＮ+CR,LF」（Character Title Display Division screen On）
分割画面時のタイトル表示を【ＯＮ】に設定します。

2-2-6-7.「ＣＴＤＳＯＦ+CR,LF」（Character Title Display Single screen Off）
単画面時のタイトル表示を【ＯＦＦ】に設定します。

2-2-6-8.「ＣＴＤＳＯＮ+CR,LF」（Character Title Display Single screen On）
単画面時のタイトル表示を【ＯＮ】に設定します。

2-2-6-9.「ＣＴＦＳＤＬ+CR,LF」（Character Title Font Size Division screen Large）
分割画面時のタイトルの文字サイズを【ＬＡＲＧＥ】に設定します。

2-2-6-10.「ＣＴＦＳＤＳ+CR,LF」（Character Title Font Size Division screen Small）
分割画面時のタイトルの文字サイズを【ＳＭＡＬＬ】に設定します。

2-2-6-11.「ＣＴＦＳＳＬ+CR,LF」（Character Title Font Size Single screen Large）
単画面時のタイトルの文字サイズを【ＬＡＲＧＥ】に設定します。

2-2-6-12.「ＣＴＦＳＳＳ+CR,LF」（Character Title Font Size Single screen Small）
単画面時のタイトルの文字サイズを【ＳＭＡＬＬ】に設定します。

2-2-7.日付,時刻設定

2-2-7-1.「ＤＳＤｎｎ+CR,LF」（Date Set Day）
日付の日の単位を設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は【０１】～【３１】日です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-2.「ＤＳＭｎｎ+CR,LF」（Date Set Month）
日付の月の単位を設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は【０１】～【１２】月です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-3.「ＤＳＹｎｎ+CR,LF」 (Date Set Year)
日付の年の単位を設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【９９】**年です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-4.「ＴＤＳｙｙｍｍｄｄｈｈｆｆｓｓ+CR,LF」 (Time & Date Set 年月日時分秒)
年月日時分秒を纏めて設定します。
ｙｙは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【９９】**年です。
ｍｍは、設定値で設定範囲は**【０１】**～**【１２】**月です。
ｄｄは、設定値で設定範囲は**【０１】**～**【３１】**日です。
ｈｈは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【２３】**時です。
ｆｆは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【５９】**分です。
ｓｓは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【５９】**秒です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-5.「ＴＳＡ+CR,LF」 (Time Set Adjustment)
時刻の秒の単位を００に設定します。
その時の時刻が３０秒未満の場合００秒に合わせます。
その時の時刻が３０秒以上の場合００秒に合わせ分の単位を＋１します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-6.「ＴＳＨｎｎ+CR,LF」 (Time Set Hour)
時刻の時の単位を設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【２３】**時です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-7.「ＴＳＭｎｎ+CR,LF」 (Time Set Minute)
時刻の分の単位を設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【５９】**分です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-8.「ＴＳＳｎｎ+CR,LF」 (Time Set Second)
時刻の秒の単位を設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【５９】**秒です。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-8.日付,時刻表示の設定

2-2-8-1.「ＴＳＤＯＦ+CR,LF」 (Time Signal Display Off)
日付,時刻の表示を**【ＯＦＦ】**に設定します。

2-2-8-2.「ＴＳＤＯＮ+CR,LF」 (Time Signal Display On)
日付,時刻の表示を**【ON】**に設定します。

2-2-8-3.「ＴＳＤＲｎ+CR,LF」(Time Signal Display Range 1～8)
日付,時刻表示のレンジを設定します。
ｎは、設定値で設定範囲は**【1】**～**【8】**です。
１は**【YMDHMS】** 年月日時分秒 です。
２は**【YMDHM 】** 年月日時分 です。
３は**【YMD 】** 年月日 です。
４は**【 MDHMS】** 月日時分秒 です。
５は**【 MDHM 】** 月日時分 です。
６は**【 MD 】** 月日 です。

7は【　　**HMS**】　　時分秒　です。
8は【　　**HM　**】　　時分　　です。

2-2-9.NTSC 画面アスペクト比設定

2-2-9-1.「ＮＡＲ４+CR,LF」　(NTSC Aspect Ratio 4:3)
ビデオフォーマットが NTSC のときのアスペクト比を 4:3 に設定します。

2-2-9-2.「ＮＡＲＦ+CR,LF」　(NTSC Aspect Ratio FULL)
ビデオフォーマットが NTSC のときのアスペクト比を FULL に設定します。

2-2-10.電源投入時画面設定

2-2-10-1.「ＰＯＳＳ０１+CR,LF」～「ＰＯＳＳ１６+CR,LF」(Power on Screen Single 01～16)
電源投入時の表示画面を単画面に設定します。
設定範囲は**【０１】**～【１６】です。

2-2-10-2.「ＰＯＳＤ４A+CR,LF」～「ＰＯＳＤ１６+CR,LF」(Power on Screen Div.4A～Div.16)
電源投入時の表示画面を分割画面に設定します。

2-2-10-3.「ＰＯＳＣＡＳ」(Power on Screen Camera Auto Sequence)
電源投入時の表示画面を自動切換えに設定します。

2-2-11.ビデオ調整

2-2-11-1.「ＶＡＢｃｃｎｎｎ+CR,LF」(Video Adjustment Brightness ch.01～16 nnn)
ビデオ調整のブライトネスを各チャンネル個別に設定します。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**(000～063,-64～-1)です。

2-2-11-2.「ＶＡＢｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」(Video Adjustment Brightness)
ビデオ調整のブライトネスを全チャンネルまとめて設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**(000～063,-64～-1)です。
ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

2-2-11-3.「ＶＡＢＡｎｎｎ+CR,LF」(Video Adjustment Brightness ch.01～16 All nnn)
ビデオ調整のブライトネスを全チャンネル同一設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**(000～063,-64～-1)です。

2-2-11-4.「ＶＡＣｃｃｎｎｎ+CR,LF」(Video Adjustment Contrast ch.01～16 nnn)
ビデオ調整のコントラストを各チャンネル個別に設定します。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**です。

2-2-11-5.「ＶＡＣｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」(Video Adjustment Contrast)
ビデオ調整のコントラストを全チャンネルまとめて設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**です。
ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

2-2-11-6.「ＶＡＣＡｎｎｎ+CR,LF」(Video Adjustment Contrast ch.01～16 All nnn)
ビデオ調整のコントラストを全チャンネル同一設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**です。

2-2-11-7.「ＶＡＨｃｃｎｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Hue ch.01～16 nnn）
ビデオ調整のヒューを各チャンネル個別に設定します。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】～【１６】**です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】～【１２７】,【１３２】～【２５５】**
（000～127,-124～-1）です。

2-2-11-8.「ＶＡＨｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Hue）
ビデオ調整のヒューを全チャンネルまとめて設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】～【１２７】,【１３２】～【２５５】**
（000～127,-124～-1）です。ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

2-2-11-9.「ＶＡＨＡｎｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Hue ch.01～16 All nnn）
ビデオ調整のヒューを全チャンネル同一設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】～【１２７】,【１３２】～【２５５】**
（000～127,-124～-1）です。

2-2-11-10.「ＶＡＳＨｃｃｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Sharpness ch.01～16 nn）
ビデオ調整のシャープネスを各チャンネル個別に設定します。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】～【３１】**です。

2-2-11-11.「ＶＡＳＨｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Sharpness）
ビデオ調整のシャープネスを全チャンネルまとめて設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】～【３１】**です。

2-2-11-12.「ＶＡＳＨＡｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Sharpness ch.01～16 All nn）
ビデオ調整のシャープネスを全チャンネル同一設定します。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】～【３１】**です。
ｎは、16 チャンネル分×2Bytes＝32Bytes になります。

2-2-11-13.「ＶＡＳＡｃｃｎｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Saturation ch.01～16 nnn）
ビデオ調整のサチュレーションを各チャンネル個別に設定します。
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】～【１２７】**です。

2-2-11-14.「ＶＡＳＡｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Saturation）
ビデオ調整のサチュレーションを全チャンネルまとめて設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】～【１２７】**です。
ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

2-2-11-15.「ＶＡＳＡＡｎｎｎ+CR,LF」（Video Adjustment Saturation ch.01～16 All nnn）
ビデオ調整のサチュレーションを全チャンネル同一設定します。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】～【１２７】**です。

2-2-12.ビデオ・ロス

2-2-12-1.「ＶＬ０１ＯＦ+CR,LF」～「ＶＬ１６ＯＦ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～16 Off）
ビデオ ロスの検出設定を**【ＯＦＦ】**にします。

2-2-12-2.「ＶＬ０１ＯＮ+CR,LF」～「ＶＬ１６ＯＮ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～16 On）
ビデオ ロスの検出設定を**【ＯＮ】**にします。

2-2-12-3.「ＶＬｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～16）
ビデオ ロスの検出設定を一斉にします。
ｏは、「Ｆ」が**【ＯＦＦ】**,「Ｎ」が**【ON】**です。

2-2-12-4.「ＶＬＡＯＦ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～16 All Off）
ビデオ ロスの検出を全チャンネル**【ＯＦＦ】**に同一設定します。

2-2-12-5.「ＶＬＡＯＮ+CR,LF」（Video Loss detect ch.01～16 All On）
ビデオ ロスの検出を全チャンネル**【ON】**に同一設定します。

2-2-12-6.「ＶＬＢＣＢ+CR,LF」（Video Loss Background Color Blue）
ビデオ ロス時の背景色設定を**【ＢＬＵＥ】**にします。

2-2-12-7.「ＶＬＢＣＮ+CR,LF」（Video Loss Background Color Normal）
ビデオ ロス時の背景色設定を**【ＮＯＲＭＡＬ】**BLACK にします。

2-2-12-8.「ＶＬＤＯＦ+CR,LF」（Video Loss Display Off）
ビデオ ロスの表示設定を**【ＯＦＦ】**にします。

2-2-12-9.「ＶＬＤＯＮ+CR,LF」（Video Loss Display On）
ビデオ ロスの表示設定を**【ON】**にします。

2-2-12-10.「ＶＬＳＯＯＦ+CR,LF」（Video Loss Signal Output Off）
ビデオ ロスの信号出力設定を**【ＯＦＦ】**にします。

2-2-12-11.「ＶＬＳＯＯＮ+CR,LF」（Video Loss Signal Output On）
ビデオ ロスの信号出力表示設定を**【ON】**にします。

2-2-13.カメラチャンネル（画面）選択

2-2-13-1「ＣＳ０１+CR,LF」～「ＣＳ１６+CR,LF」（Change Single.01～）
単画面のチャンネル No.01～16 を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が**【ＥＸＴ．】**の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。
Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「ＬＯＣＫ+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-2.「ＣＤ４A+CR,LF」～「ＣＤ４D+CR,LF」（Change Division 4A～4D）
４分割画面 A～D を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が**【ＥＸＴ．】**の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除を
Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「ＬＯＣＫ+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-3.「ＣＤ９A+CR,LF」～「ＣＤ９B+CR,LF」（Change Division 9A～9B）
9 分割画面 A～B を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が**【ＥＸＴ．】**の場合は「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し強制解除をしません。
Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「ＬＯＣＫ+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-4.「ＣＤ１３A+CR,LF」～「ＣＤ１３B+CR,LF」（Change Division 13A～13B）
13 分割画面 A～B を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。
Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「ＬＯＣK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-5.「ＣＤ１６+CR,LF」（Change Division 16）
16 分割画面を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。
Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「ＬＯＣK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-13-6.「ＣＣＡＳ+CR,LF」（Change Camera Auto Sequence）
オートシーケンスの画面切換えを選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。
Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「ＬＯＣK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14.カメラチャンネル（画面）選択（旧コマンド）

2-2-14-1.「Ｃ０１+CR,LF」～「Ｃ１６+CR,LF」（Change single.ch.01～16）
単画面のチャンネル No.01～16 を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-14-2.「ＣＡＳ+CR,LF」（change Camera Auto Sequence）
オートシーケンスの画面切り換えを選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-14-3.「Ｃ４A+CR,LF」～「Ｃ４D+CR,LF」（Change division 4A～4D）
４分割画面 A～D を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-14-4.「Ｃ９A+CR,LF」～「Ｃ９B+CR,LF」（Change division 9A～9B）
9 分割画面 A～B を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-14-5.「Ｃ１３A+CR,LF」～「Ｃ１３B+CR,LF」（Change division 13A～13B）
13 分割画面 A～B を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但し ALARM MODE の設定が【ＥＸＴ．】の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-14-6.「Ｃ１６+CR,LF」（Change division 16）

16 分割画面を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が**【ＥＸＴ．】**の場合は「ＡＬＡRM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

2-2-15.映像フォーマット

2-2-15-1.「ＶＦＡｎ+CR,LF」（Video Format All ch.01～16 n）

ビデオ フォーマットを全チャンネル同一設定します。

ｎは、設定値で設定範囲は**【1】**～**【7】**です。

1 は**【AHD１０８０p】**です。

2 は**【AHD ７２０p】**です。

3 は**【HD－TVI１０８０p】**です。

4 は**【HD－TVI ７２０p】**です。

5 は**【HD－CVI１０８０p】**です。

6 は**【HD－CVI ７２０p】**です。

7 は**【NTSC】**です。

2-2-15-2.「ＶＦｃｃｎ+CR,LF」（Video Format ch.01～16 n）

ビデオ フォーマットを各チャンネル個別に設定します。

ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【01】**～【１６】です。

ｎは、設定値で設定範囲は**【1】**～**【7】**です。

1 は**【AHD１０８０p】**です。

2 は**【AHD ７２０p】**です。

3 は**【HD－TVI１０８０p】**です。

4 は**【HD－TVI ７２０p】**です。

5 は**【HD－CVI１０８０p】**です。

6 は**【HD－CVI ７２０p】**です。

7 は**【NTSC】**です。

2-2-15-3.「ＶＦｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」（Video Format ch.01～16）

ビデオ フォーマットを全チャンネルまとめて設定します。

ｎは、設定値で設定範囲は**【1】**～**【7】**です。

1 は**【AHD１０８０p】**です。

2 は**【AHD ７２０p】**です。

3 は**【HD－TVI１０８０p】**です。

4 は**【HD－TVI ７２０p】**です。

5 は**【HD－CVI１０８０p】**です。

6 は**【HD－CVI ７２０p】**です。

7 は**【NTSC】**です。

2-2-16.画面配置（分割画面）

2-2-16-1.「ＳＰＤ４Ａｃｃｃｃｃｃｃｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ４Ｄｃｃｃｃｃｃｃｃｃ+CR,LF」

（Screen Placement Division 4A~4D）

4 分割 A~D 画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。

ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。

ｃは、4 画面分×2Bytes＝8Bytes になります。

2-2-16-2.「ＳＰＤ４ＡＮｃｃｃｃｃｃｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ４ＤＮｃｃｃｃｃｃｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 4A~4D do Not memory）
4 分割 A~D 画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
ｃは、4 画面分×2Bytes＝8Bytes になります。

2-2-16-3.「ＳＰＤ４Ａｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ４Ｄｎｎｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 4A~4D No.nn）
4 分割 A~D 画面に任意のチャンネルを個別に配置します。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【０４】です。
ｃｃはチャンネルで設定範囲は【０１】～【１６】です。

2-2-16-4.「ＳＰＤ４ＡＮｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ４ＤＮｎｎｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 4A~4D Not memory No.nn）
4 分割 A~D 画面に任意のチャンネルを個別に配置します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【０４】です。
ｃｃはチャンネルで設定範囲は【０１】～【１６】です。

2-2-16-5.「ＳＰＤ９Ａｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ９Ｂｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 9A~9B）
9 分割 A~B 画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。
ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
ｃは、9 画面分×2Bytes＝18Bytes になります。

2-2-16-6.「ＳＰＤ９ＡＮｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ９ＢＮｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 9A~9B do Not memory）
9 分割 A~B 画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
ｃは、9 画面分×2Bytes＝18Bytes になります。

2-2-16-7.「ＳＰＤ９Ａｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ９Ｂｎｎｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 9A~9B No.nn）
9 分割 A~B 画面に任意のチャンネルを個別に配置します。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【０９】です。
ｃｃはチャンネルで設定範囲は【０１】～【１６】です。

2-2-16-8.「ＳＰＤ９ＡＮｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ９ＢＮｎｎｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 9A~9B Not memory No.nn）
9 分割 A~B 画面に任意のチャンネルを個別に配置します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【０９】です。
ｃｃはチャンネルで設定範囲は【０１】～【１６】です。

2-2-16-9.「ＳＰＤ１３Ａｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ１３Ｂｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 13A~13B）
13 分割 A~B 画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。
ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
ｃは、13 画面分×2Bytes＝26Bytes になります。

2-2-16-10.「ＳＰＤ１３ＡＮｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ１３ＢＮｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 13A~13B do Not memory）
13 分割 A~B 画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
ｃは、13 画面分×2Bytes＝26Bytes になります。

2-2-16-11.「ＳＰＤ１３Ａｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ１３Ｂｎｎｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 13A~13B No.nn）
13 分割 A~B 画面に任意のチャンネルを個別に配置します。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【１３】です。
ｃｃはチャンネルで設定範囲は【０１】～【１６】です。

2-2-16-12.「ＳＰＤ１３ＡＮｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ１３ＢＮｎｎｃｃ+CR,LF」
（Screen Placement Division 13A~13B Not memory No.nn）
13 分割 A~B 画面に任意のチャンネルを個別に配置します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【１３】です。
ｃｃはチャンネルで設定範囲は【０１】～【１６】です。

2-2-16-13.「ＳＰＤ１６ｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」（Screen Placement Division 16）
16 分割画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。
ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
ｃは、16 画面分×2Bytes＝32Bytes になります。

2-2-16-14.「ＳＰＤ１６Ｎｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」（Screen Placement Division 16 do Not memory）
16 分割画面に任意のチャンネルをまとめて配置します。
※書き換え回数保護の為、設定を記憶しません。
ｃｃはチャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
ｃは、16 画面分×2Bytes＝32Bytes になります。

2-2-17.OSD 表示位置微調整

2-2-17-1.「ＯＯＨ００+CR,LF」～「ＯＯＨ１５+CR,LF」（OSD Offset Horizontal 00～15）
OSD 表示の水平方向の微調整をします。

2-2-17-2.「ＯＯＶ００+CR,LF」～「ＯＯＶ１５+CR,LF」（OSD Offset Vertical 00～15）
OSD 表示の垂直方向の微調整をします。

2-2-18.ボタン ロック設定

2-2-18-1.「ＬＯＦ+CR,LF」（Lock Off）
ボタン・ロックを解除します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-18-2.「ＬＯＮ+CR,LF」（Lock On）
ボタン・ロックを設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ＡＬＡＲＭ+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-19.オート ゲイン コントロール設定

※本設定後は設定反映の為、AMV-1600 の電源を入れ直してください。。

2-2-19-1.「ＡＧＣ０１ＯＦ+CR,LF」～「ＡＧＣ１６ＯＦ+CR,LF」（Auto Gain Control ch.01～16 Off）
オート ゲイン コントロール設定を**【ＯＦＦ】**にします。

2-2-19-2.「ＡＧＣ０１ON+CR,LF」～「ＡＧＣ１６ON+CR,LF」（Auto Gain Control ch.01～16 On）
オート ゲイン コントロール設定を**【ON】**にします。

2-2-19-3.「ＡＧＣｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏ+CR,LF」（Auto Gain Control ch.01～16）
オート ゲイン コントロール設定を一斉にします。
ｏは、「F」が**【ＯＦＦ】**，「N」が**【ON】**です。

3.Read command

3-1.異常時 Answer

「Ｅ０+CR,LF」	Framing error
「Ｅ１+CR,LF」	Parity error
「Ｅ２+CR,LF」	Overrun error
「Ｅ３+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1.「ＲＡＤ+CR,LF」（Read Alarm Display）
「**ＡＬＡＲＭ**」文字表示の設定を返します。
「ＡＤＯＦ+CR,LF」　表示 OFF
「ＡＤＯN+CR,LF」　表示 ON

3-2-1-2.「ＲＡＤＴ+CR,LF」（Read Alarm Duration Time）
アラーム保持時間の設定を返します。
「ＡＤＴ００３+CR,LF」～「ＡＤＴ９９９+CR,LF」　3～999 秒

3-2-1-3.「ＲＡＭ+CR,LF」（Read Alarm Mode）
アラーム モードの設定を返します。
「ＡＭＥ+CR,LF」 External（外部）
「ＡＭＩ+CR,LF」 Internal（内部）

3-2-1-4.「ＲＡＰ+CR,LF」（Read Alarm Polarity）
アラーム入力極性の設定を返します。
「ＡＰＢ+CR,LF」 ブレーク（Break）
「ＡＰＭ+CR,LF」 メーク（Make）

3-2-1-5.「ＲＡＲ+CR,LF」（Read Alarm Return）
アラーム リターンの設定を返します。
「ＡＲＯＦ+CR,LF」　OFF
「ＡＲＯN+CR,LF」　ON

3-2-2.ボーダーライン（分割画面時の境界線）設定

3-2-2-1.「ＲＢＬ+CR,LF」（Read Border Line）
分割画面の境界線の設定を返します。
「ＢＬＢ+CR,LF」　黒色
「ＢＬＧ+CR,LF」　灰色
「ＢＬＷ+CR,LF」　白色

3-2-3.自動切換えモード

3-2-3-1.「ＲＣＡＳＭ+CR,LF」（Read Camera Auto Sequence Mode）
自動切替えモードの設定を返します。
「ＣＡＳＭＳ+CR,LF」　　単画面
「ＣＡＳＭＤ+CR,LF」　　分割画面
「ＣＡＳＭＭ+CR,LF」　　ミックス

3-2-4.自動切換え時間

3-2-4-1.「ＲＣＡＳＴＭ+CR,LF」（Read Camera Auto Sequence Time Mix）
ミックスモードの自動切替え時間設定を連続で返します。
ｎｎは、単画面 16+分割画面 9＝50bytes です。
「ＣＡＳＴＭｎｎｎｎ～ｎｎ+CR,LF」

3-2-4-2.「ＲＣＡＳＴＳ+CR,LF」（Read Camera Auto Sequence Time Single）
単画面モードの自動切替え時間設定を連続で返します。
ｎｎは、単画面 16＝32bytes です。
「ＣＡＳＴＳｎｎｎｎ～ｎｎ+CR,LF」

3-2-4-3.「ＲＣＡＳＴＳ０１+CR,LF」～「ＲＣＡＳＴＳ１６+CR,LF」
（Read Camera Auto Sequence Time Single screen ch.01～ch.16）
単画面の自動切替え時間設定を個別に返します。
「ＣＡＳＴＳ０１０１+CR,LF」～「ＣＡＳＴＳ１６９９+CR,LF」

3-2-4-4.「ＲＣＡＳＴＤ+CR,LF」（Read Camera Auto Sequence Time Division）
分割画面の自動切替え時間設定を連続で返します。
ｎｎは、分割画面数 9＝18bytes です。
「ＣＡＳＴＤｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」

3-2-4-5.「ＲＣＡＳＴＤ４Ａ+CR,LF」～「ＲＣＡＳＴＤ１６+CR,LF」
（Read Camera Auto Sequence Time Division 4A～Division 16）
分割画面の自動切替え時間設定を個別に返します。
「ＣＡＳＴＤ４Ａ０１+CR,LF」～「ＣＡＳＴＤ１６９９+CR,LF」

3-2-5.コネクタ入力

3-2-5-1.「ＲＣＩ+CR,LF」（Read Connector In）
端子台入力の設定を返します。
「ＣＩＡ+CR,LF」　アラーム
「ＣＩＲ+CR,LF」　リモート

3-2-6.タイトル関連

3-2-6-1.「ＲＣＴｃｃ+CR,LF」（Read Character Title ch.01～16）
ASCII コードのタイトル設定 10 文字を各チャンネル個別に返します。
「ＣＴｃｃ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊+CR,LF」
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
＊は、タイトルで詳細は、最終ページの ASCII Code 表を参照してください。
※CJ コマンドでタイトルを設定した場合、RCT コマンドで Read すると誤った Data を返します。

3-2-6-2.「ＲＣＪｃｃ+CR,LF」（Read Character title JIS ch.01～16）
JIS コードのタイトル設定 10 文字を各チャンネル個別に返します。
「ＣＪｃｃ＊＊＊＊＊＊＊＊．．．＊＊＊＊+CR,LF」～
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
＊＊＊＊は、1 文字 2Bytes コードを上位 4Bit と下位 4Bit に分け ASCII4Bytes になります。
例）0x2121 は、0x32,0x31,0x32,0x31 になります。
＊は、10 文字×4Bytes＝40Bytes になります。

3-2-6-3.「ＲＣＴＤＤ+CR,LF」（Read Character Title Display Division screen）
分割画面時のタイトル表示設定を返します。
「ＣＴＤＯＦ+CR,LF」　**【ＯＦＦ】**
「ＣＴＤＯＮ+CR,LF」　**【ＯＮ】**

3-2-6-4.「ＲＣＴＤＳ+CR,LF」（Read Character Title Display Single screen）
単画面時のタイトル表示設定を返します。
「ＣＴＳＯＦ+CR,LF」　**【ＯＦＦ】**
「ＣＴＳＯＮ+CR,LF」　**【ＯＮ】**

3-2-6-5.「ＲＣＴＦＳＤ+CR,LF」（Read Character Title Font Size Division screen）
分割画面時のタイトルの文字サイズ設定を返します。
「ＣＴＦＳＤＳ+CR,LF」　**【ＳＭＡＬＬ】**
「ＣＴＦＳＤＬ+CR,LF」　**【ＬＡＲＧＥ】**

3-2-6-6.「ＲＣＴＦＳＳ+CR,LF」（Read Character Title Font Size Single screen）
単画面時のタイトルの文字サイズ設定を返します。
「ＣＴＦＳＳＳ+CR,LF」　**【ＳＭＡＬＬ】**
「ＣＴＦＳＳＬ+CR,LF」　**【ＬＡＲＧＥ】**

3-2-7.日付,時刻

3-2-7-1.「ＲＴＤ+CR,LF」（Read Time & Date）
AMV-800 の日付&時刻を返します。
「ｙｙｙｙ．ｍｍ．ｄｄ　ｈｈ：ＭＭ：ｓｓ+CR,LF」
ｙｙｙｙ＝年　ｍｍ＝月　ｄｄ＝日　ｈｈ＝時　ＭＭ＝分　ｓｓ＝秒

3-2-8.日付,時刻の表示

3-2-8-1.「ＲＴＳＤ+CR,LF」（Read Time Signal Display）
時刻表示の設定を返します。
「ＴＳＤＯＦ+CR,LF」　OFF
「ＴＳＤＯＮ+CR,LF」　ON

3-2-8-2.「ＲＴＳＤR+CR,LF」　(Read Time Signal Display Range)
時刻表示のレンジ設定を返します。
「ＴＳＤＲ１+CR,LF」～「ＴＳＤＲ８+CR,LF」
１は**【YMDHMS】**　年月日時分秒　です。
２は**【YMDHM　】**　年月日時分　　です。
３は**【YMD　　】**　年月日　　です。
４は**【　MDHMS】**　　月日時分秒　です。
５は**【　MDHM　】**　　月日時分　　です。
６は**【　MD　　】**　　月日　　です。
７は**【　　HMS】**　　時分秒　です。
８は**【　　HM　】**　　時分　　です。

3-2-9.NTSC 画面アスペクト比設定

3-2-9-1.「ＲＮＡＲ+CR,LF」　(Read Screen Aspect Ratio)
ビデオフォーマットがNTSC のときのアスペクト比設定を返します。
「ＮＡＲ４+CR,LF」　　4:3
「ＮＡＲＦ+CR,LF」　　FULL

3-2-10.電源投入時の画面設定

3-2-10-1.「ＲＰＯＳ+CR,LF」(Read Power on Screen)
電源投入時の画面設定を返します。
「ＰＯＳＣＡＳ+CR,LF」　　オートシーケンス
「ＰＯＳＳ０１+CR,LF」～「ＰＯＳＳ１６+CR,LF」　　単画面
「ＰＯＳＤ４A+CR,LF」～「ＰＯＳＤ４D+CR,LF」　　4 分割画面
「ＰＯＳＤ９A+CR,LF」～「ＰＯＳＤ９B+CR,LF」　　9 分割画面
「ＰＯＳＤ１３A+CR,LF」～「ＰＯＳＤ１３B+CR,LF」　13 分割画面
「ＰＯＳＤ１６+CR,LF」　　16 分割画面

3-2-11.ビデオ調整

3-2-11-1.「ＲＶＡB+CR,LF」(Read Video Adjustment Brightness all ch.01～16)
ビデオ調整のブライトネス設定を全チャンネルまとめて返します。
「ＶＡＢnnnnnnnnnnnnnn．．．nnnnnnnnn+CR,LF」
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**（000～063,-64～-1）です。
ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

3-2-11-2.「ＲＶＡＢｃｃ+CR,LF」(Read Video Adjustment Brightness ch.01～16)
ビデオ調整のブライトネス設定を各チャンネル個別に返します。
「ＶＡＢｃｃｎｎｎ+CR,LF」
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**（000～063,-64～-1）です。

3-2-11-3.「ＲＶＡC+CR,LF」(Read Video Adjustment Contrast all ch.01～16)
ビデオ調整のコントラスト設定を全チャンネルまとめて返します。
「ＶＡＣnnnnnnnnnnnnnn．．．nnnnnnnnn+CR,LF」
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**です。
ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

3-2-11-4.「ＲＶＡＣｃｃ+CR,LF」（Read Video Adjustment Contrast ch.01～16）
ビデオ調整のコントラスト設定を各チャンネル個別に返します。
「ＶＡＣｃｃｎｎｎ+CR,LF」
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～**【１６】**です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**です。

3-2-11-5.「ＲＶＡＨ+CR,LF」（Read Video Adjustment Hue all ch.01～16）
ビデオ調整のヒュー設定を全チャンネルまとめて返します。
「ＶＡＨｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ．．．ｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【２５５】**です。
ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

3-2-11-6.「ＲＶＡＨｃｃ+CR,LF」（Read Video Adjustment Hue ch.01～16）
ビデオ調整のヒュー設定を各チャンネル個別に返します。
「ＶＡＨｃｃｎｎｎ+CR,LF」
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～**【１６】**です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【２５５】**です。

3-2-11-7.「ＲＶＡＳＨ+CR,LF」（Read Video Adjustment Sharpness all ch.01～16）
ビデオ調整のシャープネス設定を全チャンネルまとめて返します。
「ＶＡＳＨｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ．．．ｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【３１】**です。
ｎは、16 チャンネル分×2Bytes＝32Bytes になります。

3-2-11-8.「ＲＶＡＳＨｃｃ+CR,LF」（Read Video Adjustment Sharpness ch.01～16）
ビデオ調整のシャープネス設定を各チャンネル個別に返します。
「ＶＡＳＨｃｃｎｎ+CR,LF」
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎｎは、設定値で設定範囲は**【００】**～**【３１】**です。

3-2-11-9.「ＲＶＡＳＡ+CR,LF」（Read Video Adjustment Saturation all ch.01～16）
ビデオ調整のサチュレーション設定を全チャンネルまとめて返します。
「ＶＡＳＡｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ．．．ｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**です。
ｎは、16 チャンネル分×3Bytes＝48Bytes になります。

3-2-11-10.「ＲＶＡＳＡｃｃ+CR,LF」（Read Video Adjustment Saturation ch.01～16）
ビデオ調整のサチュレーション設定を各チャンネル個別に返します。
「ＶＡＳＡｃｃｎｎｎ+CR,LF」
ｃｃは、チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎｎｎは、設定値で設定範囲は**【０００】**～**【１２７】**です。

3-2-12 ビデオ・ロス

3-2-12-1.「ＲＶＬ+CR,LF」（Read Video Loss detection ch.01～16）
ビデオ・ロスの全設定を返します。
「ＶＬｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏ+CR,LF」
ｏは、「Ｆ」OFF, 「Ｎ」ON です。

3-2-12-2.「ＲＶＬ０１+CR,LF」～「ＲＶＬ１６+CR,LF」（Read Video Loss detection ch.01～16）
ビデオ・ロスの個別設定を返します。
「ＶＬ０１ＯＦ+CR,LF」～「ＶＬ１６ＯＮ+CR,LF」

3-2-12-3.「ＲＶＬＢＣ+CR,LF」（Read Video Loss Background Color）
ビデオ・ロスの表示設定を返します。
「ＶＬＢＣＢ+CR,LF」　BLUE
「ＶＬＢＣＮ+CR,LF」　NORMAL（BLACK）

3-2-12-4.「ＲＶＬＤ+CR,LF」（Read Video Loss Display）
ビデオ・ロスの表示設定を返します。
「ＶＬＤＯＦ+CR,LF」　OFF
「ＶＬＤＯＮ+CR,LF」　ON

3-2-12-5.「ＲＶＬＳＯ+CR,LF」（Read Video Loss Signal Output）
ビデオ・ロスの信号出力設定を返します。
「ＶＬＳＯＯＦ+CR,LF」　OFF
「ＶＬＳＯＯＮ+CR,LF」　ON

3-2-13.現在のモード

3-2-13-1.「RM+CR,LF」（Read Mode）
AMV-1600 の現在の状態を返します。
「Ａ０１+CR,LF」～「Ａ１６+CR,LF」 Alarm 保持中 ch.
「Ｓ０１+CR,LF」～「Ｓ１６+CR,LF」 単画面
「Ｄ４Ａ+CR,LF」～「Ｄ１６+CR,LF」 分割画面
「ＣＡＳ+CR,LF」　自動切換え中
「ＭＥＮＵ+CR,LF」　Menu 表示中
「ＮＯＲＭＡＬ+CR,LF」　Menu 中でも Alarm 中でもない状態

3-2-14.画面配置（分割画面）

3-2-14-1.「ＲＳＰＤ４Ａ+CR,LF」～「ＲＳＰＤ４Ｄ+CR,LF」
（Read Screen Placement Division 4A~4D）
4 分割画面 A~D のチャンネル配置設定をまとめて返します。
「ＳＰＤ４Ａｃｃｃｃｃｃｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ４Ｄｃｃｃｃｃｃｃｃ+CR,LF」
ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。
ｃは、4 チャンネル分×2Bytes＝8Bytes になります。

3-2-14-2.「ＲＳＰＤ４Ａｎｎ+CR,LF」～「ＲＳＰＤ４Ｄｎｎ+CR,LF」
（Read Screen Placement Division 4A~4D No.nn）
4 分割画面 A のチャンネル配置設定を個別に返します。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【０４】です。
「ＳＰＤ４Ａｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ４Ｄｎｎｃｃ+CR,LF」
ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。

3-2-14-3.「ＲＳＰＤ９A+CR,LF」～「ＲＳＰＤ９B+CR,LF」
（Read Screen Placement Division 9A~9B）
9 分割画面 A~B のチャンネル配置設定をまとめて返します。
「ＳＰＤ９Ａｃｃ．．．ｃｃｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ９Ｂｃｃ．．．ｃｃｃｃ+CR,LF」
ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。
ｃは、9 チャンネル分×2Bytes＝18Bytes になります。

3-2-14-4.「ＲＳＰＤ９Ａｎｎ+CR,LF」～「ＲＳＰＤ９Ｂｎｎ+CR,LF」
（Read Screen Placement Division 9A~9B No.nn）
9 分割画面 A~B のチャンネル配置設定を個別に返します。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【０９】です。
「ＳＰＤ９Ａｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ９Ｂｎｎｃｃ+CR,LF」
ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。

3-2-14-5.「ＲＳＰＤ１３A+CR,LF」～「ＲＳＰＤ１３B+CR,LF」
（Read Screen Placement Division 13A~13B）
13 分割画面 A~B のチャンネル配置設定をまとめて返します。
「ＳＰＤ１３Ａｃｃ．．．ｃｃｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ１３Ｂｃｃ．．．ｃｃｃｃ+CR,LF」
ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。
ｃは、13 チャンネル分×2Bytes＝26Bytes になります。

3-2-14-6.「ＲＳＰＤ１３Ａｎｎ+CR,LF」～「ＲＳＰＤ１３Ｂｎｎ+CR,LF」
（Read Screen Placement Division 13A~13B No.nn）
13 分割画面 A~B のチャンネル配置設定を個別に返します。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【１３】です。
「ＳＰＤ１３Ａｎｎｃｃ+CR,LF」～「ＳＰＤ１３Ｂｎｎｃｃ+CR,LF」
ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。

3-2-14-7.「ＲＳＰＤ１６+CR,LF」（Read Screen Placement Division 16）
16 分割画面のチャンネル配置設定をまとめて返します。
「ＳＰＤ１６ｃｃｃｃ．．．ｃｃ+CR,LF」
ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。
ｃは、16 チャンネル分×2Bytes＝32Bytes になります。

3-2-14-8.「ＲＳＰＤ１６ｎｎ+CR,LF」（Read Screen Placement Division 16 No.nn）
16 分割画面のチャンネル配置設定を個別に返します。
ｎｎは配置番号で設定範囲は【０１】～【１６】です。
「ＳＰＤ１６ｎｎｃｃ+CR,LF」　ｃｃはチャンネル番号【０１】～【１６】です。

3-2-15.映像フォーマット

3-2-15-1.「ＲＶＦ+CR,LF」（Read Video Format All ch.01～16）
ビデオ フォーマット設定を全チャンネルまとめて返します。
「ＶＦｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎｎ+CR,LF」
ｎは、設定値で設定範囲は**【1】～【7】**です。
1 は**【AHD1080p】**です。
2 は**【AHD　720p】**です。
3 は**【HD−TVI1080p】**です。
4 は**【HD−TVI　720p】**です。
5 は**【HD−CVI1080p】**です。
6 は**【HD−CVI　720p】**です。
7 は**【NTSC】**です。

3-2-15-2.「ＲＶＦｃｃ+CR,LF」（Read Video Format ch.01～16）
ビデオ フォーマット設定を各チャンネル個別に返します。
「ＶＦｃｃｎ+CR,LF」
ｃｃは､チャンネル番号で設定範囲は**【０１】**～【１６】です。
ｎは､設定値で設定範囲は**【1】**～**【7】**です。
1は**【AHD１０８０p】**です。
2は**【AHD　７２０p】**です。
3は**【HD－TVI１０８０p】**です。
4は**【HD－TVI　７２０p】**です。
5は**【HD－CVI１０８０p】**です。
6は**【HD－CVI　７２０p】**です。
7は**【ＮＴＳＣ】**です。

2-2-16.OSD 表示位置微調整

3-2-16-1.「ＲＯＯＨ+CR,LF」（Read OSD Offset Horizontal）
OSD 表示の水平方向の微調整値を返します。
「ＯＯＨ００+CR,LF」～「ＯＯＨ１５+CR,LF」

3-2-16-2.「ＲＯＯＶ+CR,LF」（Read OSD Offset Vertical）
OSD 表示の垂直方向の微調整値を返します。
「ＯＯＶ００+CR,LF」～「ＯＯＶ１５+CR,LF」

3-2-17.ボタン ロック

3-2-17-1.「ＲＬ+CR,LF」（Read Lock condition）
ボタン ロックの状態を返します。
「ＬＯＦ+CR,LF」　ロック OFF
「ＬＯＮ+CR,LF」　ロック ON

3-2-18 オート ゲイン コントロール設定

3-2-18-1.「ＲＡＧＣ+CR,LF」（Read Auto Gain Control ch.01～16）
オート ゲイン コントロールの全設定を返します。
「ＡＧＣｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏｏ+CR,LF」
ｏは､「Ｆ」OFF,　「Ｎ」ON です。

3-2-18-2.「ＲＡＧＣ０１+CR,LF」～「ＲＡＧＣ１６+CR,LF」（Read Auto Gain Control ch.01～16）
オート ゲイン コントロールの個別設定を返します。
「ＡＧＣ０１ＯＦ+CR,LF」～「ＡＧＣ１６ＯＮ+CR,LF」

3-2-19.バージョン・ナンバー

3-2-19-1.「ＲＶＮ+CR,LF」（Read Version Number）
AMV-1600 のバージョン・ナンバーを返します。
「AMV－１６００　Ｖｅｒ．ｎ．ｎｎ+CR,LF」 ｎは数値です。

4.ご注意

Command の発行と同時に AMV-1600 のフロントスイッチを操作されますと誤った Answer を返すことがあります。
Command の発行を連続で行う場合 200mSeconds.以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。
Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

CT や CJ のタイトル設定のコマンド発行を連続で行う場合 600mSeconds.以上の間隔をあけて下さい。
CJ コマンドで設定したタイトルは、AMV-1600 のメニューで編集できません。
CJ コマンドで設定したタイトルを RCT コマンドで Read すると誤った Data を返します。

JIS X0208 第 1 水準は 3,562 文字です。
0x222f～0x2239,0x2242～0x2249,0x2251～0x225b,0x226b～0x2271,0x227a～0x227d,
0x2321～0x232f,0x233a～0x2340,0x235b～0x2360,0x237b～0x237e,0x2474～0x247e,
0x2577～0x257e,0x2639～0x2640,0x2659～0x267e,0x2742～0x2750,0x2773～0x277e,
0x2841～0x2c7e,0x2d3f,0x2d57～0x2d5e,0x2d70～0x2d72,0x2d74～0x2d77,
0x2d7a～0x2f7e,0x4f54～0x4f7e のコードは除きます。

JIS X0208 第 2 水準は 3,390 文字で 0x7427～0x7e7e のコードは除きます。
拡張文字は、0x7921～0x7c6e の漢字 360 文字, 0x7c71～0x7c7a,0x7c7d,0x7c7e の記号 12 文字。
合計 7,324 文字です。

5.変更履歴

2021.04.13　　初版

ASCII Code 表（16 進）

SPACE	２０Ｈ	ａ	６１Ｈ	タ	Ｃ０Ｈ
		ｂ	６２Ｈ	チ	Ｃ１Ｈ
：	３ＡＨ	ｃ	６３Ｈ	ツ	Ｃ２Ｈ
)	２８Ｈ	ｄ	６４Ｈ	テ	Ｃ３Ｈ
（	２９Ｈ	ｅ	６５Ｈ	ト	Ｃ４Ｈ
－	２ＤＨ	ｆ	６６Ｈ		
．	２ＥＨ	ｇ	６７Ｈ	ナ	Ｃ５Ｈ
／	２ＦＨ	ｈ	６８Ｈ	ニ	Ｃ６Ｈ
		ｉ	６９Ｈ	ヌ	Ｃ７Ｈ
０	３０Ｈ	ｊ	６ＡＨ	ネ	Ｃ８Ｈ
１	３１Ｈ	ｋ	６ＢＨ	ノ	Ｃ９Ｈ
２	３２Ｈ	ｌ	６ＣＨ		
３	３３Ｈ	ｍ	６ＤＨ	ハ	ＣＡＨ
４	３４Ｈ	ｎ	６ＥＨ	ヒ	ＣＢＨ
５	３５Ｈ	ｏ	６ＦＨ	フ	ＣＣＨ
６	３６Ｈ	ｐ	７０Ｈ	ヘ	ＣＤＨ
７	３７Ｈ	ｑ	７１Ｈ	ホ	ＣＥＨ
８	３８Ｈ	ｒ	７２Ｈ		
９	３９Ｈ	ｓ	７３Ｈ	マ	ＣＦＨ
		ｔ	７４Ｈ	ミ	Ｄ０Ｈ
Ａ	４１Ｈ	ｕ	７５Ｈ	ム	Ｄ１Ｈ
Ｂ	４２Ｈ	ｖ	７６Ｈ	メ	Ｄ２Ｈ
Ｃ	４３Ｈ	ｗ	７７Ｈ	モ	Ｄ３Ｈ
Ｄ	４４Ｈ	ｘ	７８Ｈ		
Ｅ	４５Ｈ	ｙ	７９Ｈ	ヤ	Ｄ４Ｈ
Ｆ	４６Ｈ	ｚ	７ＡＨ	ィ	Ａ８Ｈ
Ｇ	４７Ｈ			ユ	Ｄ５Ｈ
Ｈ	４８Ｈ	ア	Ｂ１Ｈ	ェ	ＡＡＨ
Ｉ	４９Ｈ	イ	Ｂ２Ｈ	ヨ	Ｄ６Ｈ
Ｊ	４ＡＨ	ウ	Ｂ３Ｈ		
Ｋ	４ＢＨ	エ	Ｂ４Ｈ	ラ	Ｄ７Ｈ
Ｌ	４ＣＨ	オ	Ｂ５Ｈ	リ	Ｄ８Ｈ
Ｍ	４ＤＨ			ル	Ｄ９Ｈ
Ｎ	４ＥＨ	カ	Ｂ６Ｈ	レ	ＤＡＨ
Ｏ	４ＦＨ	キ	Ｂ７Ｈ	ロ	ＤＢＨ
Ｐ	５０Ｈ	ク	Ｂ８Ｈ		
Ｑ	５１Ｈ	ケ	Ｂ９Ｈ	ワ	ＤＣＨ
Ｒ	５２Ｈ	コ	ＢＡＨ	ン	ＤＤＨ
Ｓ	５３Ｈ			ッ	ＡＦＨ
Ｔ	５４Ｈ	サ	ＢＢＨ	ャ	ＡＣＨ
Ｕ	５５Ｈ	シ	ＢＣＨ	ュ	ＡＤＨ
Ｖ	５６Ｈ	ス	ＢＤＨ	ョ	ＡＥＨ
Ｗ	５７Ｈ	セ	ＢＥＨ	ァ	Ａ７Ｈ
Ｘ	５８Ｈ	ソ	ＢＦＨ	ォ	ＡＢＨ
Ｙ	５９Ｈ			゙	ＤＥＨ
Ｚ	５ＡＨ			゜	ＤＦＨ